

## くるくるとしよかん

## 1 活動の概要

子どもの読書活動への関心を深める新たな取組として、2022年9月に開始。市立の保育園や児童クラブ・児童館・児童相談所・児童発達支援センターなどの子ども関連施設へ、図書館スタッフが選んだおすすめの本と「POP」を2ヶ月に一度程度届けている。



## 2 活動の状況、実際

118の子ども関連施設を27コースに分け、コース内で「おすすめ児童書セット」のコンテナを循環させている。各コースで循環するコンテナの数は12個程度あり、2ヶ月ごとに各施設間でコンテナを循環させると2年で一周するため、2年間は内容の異なる絵本や紙芝居等が読めることになる。また定期的に図書館にコンテナが戻るようにコースを組んでいるため、その際に資料の状態を確認して修繕や買い替えを行うほか、新たな資料を追加するなどの作業を行っている。

## 3 参加者、指導者等の声



「施設スタッフ」  
「施設で新しい資料を購入する予算は少ないため、新しい資料を循環してもらえるのは大変助かる。」



【利用者】  
「読める本がふえることはうれしい。」